

# 大分縣地方史

## 第192号

50周年記念特集『市町村合併と文化財のゆくえ』

### 目次

シンポジウム『市町村合併とアーカイブズ』	1
パネラー	
神 繁司 (大分県立図書館長・公文書館長・先哲史料館長)	
後藤 清 (日田市文化課長)	
菊田 徹 (臼杵市文化財課長)	
保坂 裕興 (駿河台大学文化情報学部助教授)	
甲斐 素純 (玖珠郡史談会理事)	
末廣 利人 (別府大学文学部史学科教授)	
コーディネーター	
飯沼 賢司 (別府大学文学部文化財学助教授)	
平井 義人 (大分県立歴史博物館主幹研究員)	
特集号「市町村合併と文化財のゆくえ」の趣旨について	48
現代アーカイブズ事業再論	末 廣 利 人 51
町村会議事録と「明治のむら」	長 野 浩 典 56
熊毛支所文書整理に携わって	加 藤 泰 信 62
日出城鬼門櫓と県内城郭建築遺構	三 ツ 股 正 明 67
記録史料の保存利用と歴史教育の接点を求めて	佐 藤 晃 洋 81
—「情報連携」から「行動連携」へ—	
文化財保護行政について	甲 斐 素 純 93
南海部郡役所の文書廃棄と移管	武 田 信 也 98
歴史遺産の未来	近 藤 晃 弘 100
歴史研究の場を一般市民の手に	梅 野 敏 明 104
—今こそ、草莽決起の時—	
シンポジウムの感想 (アンケートの意見欄より抄録)	108

### 編集後記

平成17年 6 月

大分県地方史研究会

館外持出券

別府大学附属図